

# 講座内容のご紹介

## 安井先生に話していただく内容

1 在宅医療とは何か



2 難病患者さんと在宅医療



3 家族が抱え込まないために



4 地域で支えるということ



在宅医療や介護のこと、  
不安や疑問を一緒に考えましょう。  
知ることが、安心につながります。

## 対談・質疑形式「こんな時、どうしたらいい？」

聞き手：土屋 話し手：安井先生

- ① 一人暮らしの高齢者が、急に体調が悪くなるのが不安な時は？
- ② 今の主治医が夜間対応していない場合、どう考えればよいですか？
- ③ 在宅訪問診療は、介護認定がなくても利用できますか？
- ④ 難病の人が通院できなくなったら、最初に誰へ相談すればよいですか？
- ⑤ 家族が遠方にいる場合、在宅療養は可能ですか？
- ⑥ 本人は家にいたい、家族は施設が安心と思う場合、どう整理しますか？
- ⑦ 在宅医療を始めるタイミングは、いつがよいですか？
- ⑧ 救急車を呼ぶ時と、訪問診療へ連絡する時の違いは？
- ⑨ 最期まで家で過ごすことは、現実的に可能ですか？
- ⑩ 地域にどんな支えがあると、安心して暮らせませうか？

ご自身やご家族の暮らしに重なる疑問を、一緒に考えてみませんか。ぜひご参加ください。

FAX申込書 052-481-6700

第3回 大府市民公開講座 9/6

主催：NPO 法人愛知県難病団体連合会知多支部



お名前（フルネーム）	（ふりがな）	
所属		
お電話番号	（    ）	—
メールアドレス		@
参加方法（いずれかに✓）	<input type="checkbox"/> 会場参加	<input type="checkbox"/> Zoom参加
事前に質問を書もてください		

※このまま、データ（PDF・JPG等）にて E-mail: hidamari\_net@outlook.jp に送って頂いても構いません。